

第1期決算公告

平成29年5月31日
 東京都中央区日本橋室町4丁目3番16号
 株式会社クリスタルスポーツクラブ
 代表取締役社長 伊藤晴康

貸借対照表

(平成29年2月28日 現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	12,820	流動負債	28,225
現金及び預金	5,803	買掛金	293
商品	1,010	短期リース債務	5,739
貯蔵品	746	未払金	6,196
前払費用	3,421	未払費用	6,034
仮払金	35	前受収益	3,834
未収入金	1,803	預り金	618
固定資産	80,701	未払法人税等	462
有形固定資産	80,051	未払消費税等	2,141
建物	38,656	賞与引当金	2,904
建物付属設備	19,340	固定負債	27,200
工具、器具及び備品	464	長期リース債務	17,904
リース資産	21,589	退職給付引当金	9,296
無形固定資産	628	負債合計	55,425
電話加入権	628	純資産の部	
投資その他の資産	21	株主資本	38,095
保証金	21	資本金	10,000
		資本剰余金	25,817
		その他資本剰余金	25,817
		利益剰余金	2,278
		繰越利益剰余金	2,278
		純資産合計	38,095
資産合計	93,521	負債純資産合計	93,521

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商 品 最終仕入原価法による原価法によっています。

2. 固定資産の減価償却の方法

有 形 固 定 資 産 建物（建物附属設備を除く）・・・定額法
その他・・・定率法

なお、主な耐用年数は、建物 31～40 年、建物附属設備 3～14 年、工具、器具及び備品 5 年であります。

リ ー ス 資 産 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しています。

3. 引当金の計上基準

賞 与 引 当 金 従業員に支給する賞与に充てるため設定し、将来の支給見込額のうち、当期の負担額を計上しています。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき計上しています。

4. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理方法は、税抜方式によっています。

(当期純損益金額)

2,278 千円